



使用対象年齢

生後1ヶ月～体重15kg(目安として生後36ヶ月)まで

litetrax™ 4E stroller

ライトトラックス4E 取扱説明書

保護者の方は本説明書をよく読み、

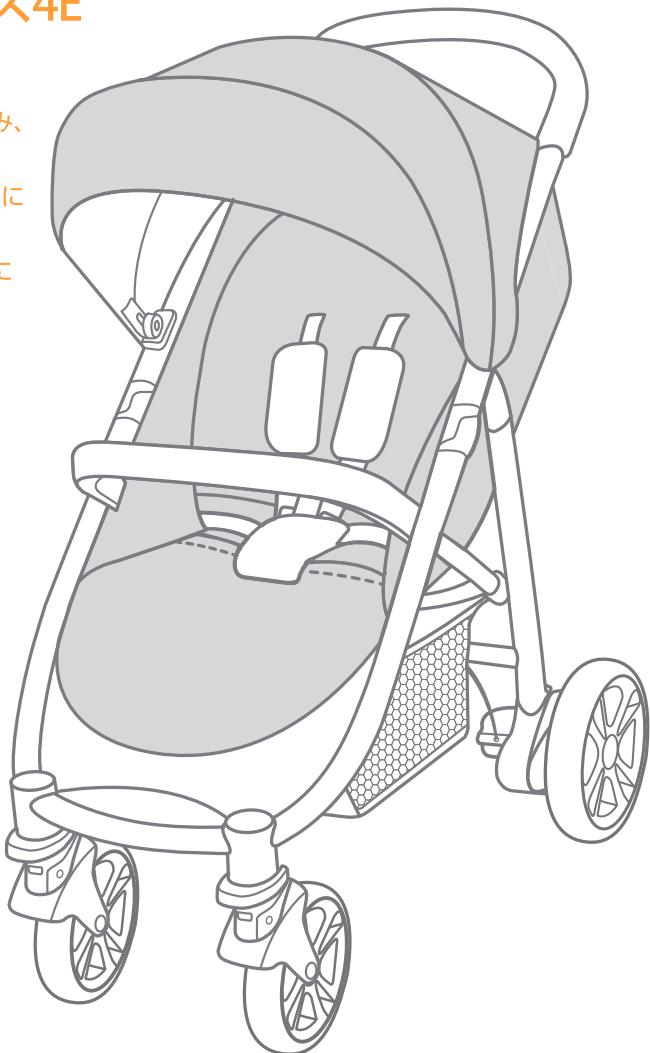
お子様の快適な乗り心地と

最大限の安全を確保できるように

各手順に従ってご使用下さい。

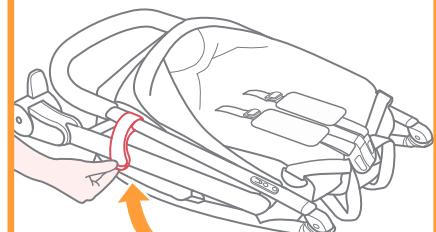
取扱説明書を読んだ後は大切に

保管して下さい。

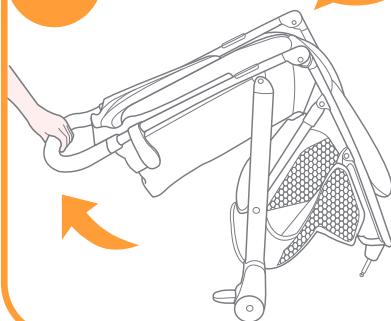


保護者の方は取扱説明書をよく読み、読んだ後は大切に保管して下さい。
組立方法

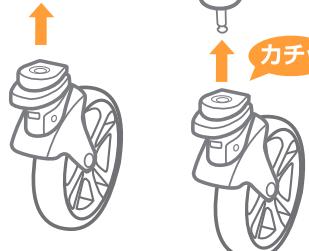
1



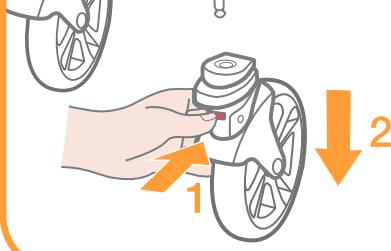
2



3

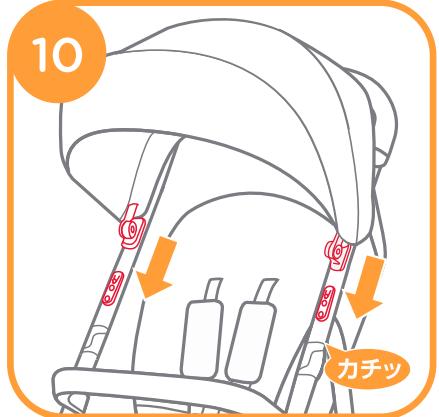
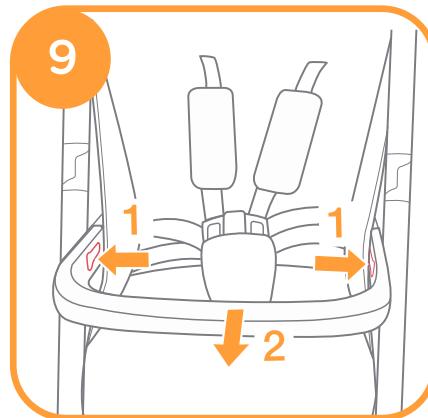
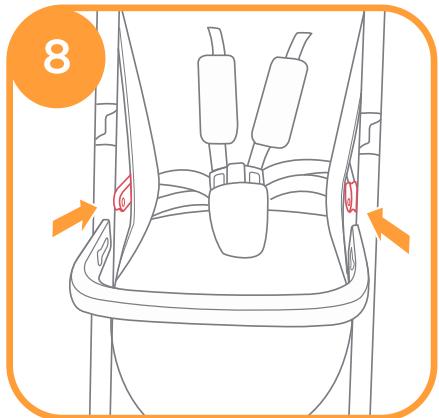
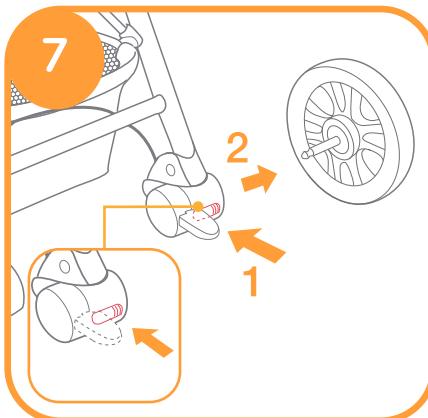


4



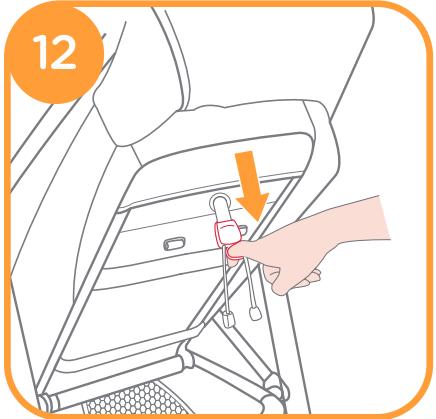
5



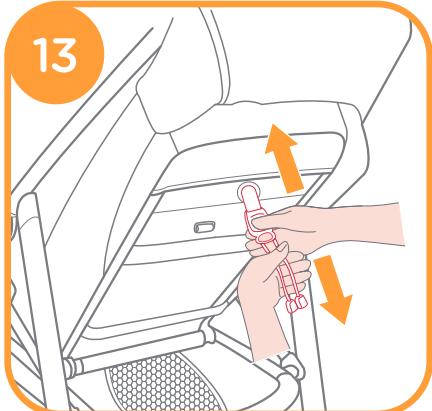


使用方法

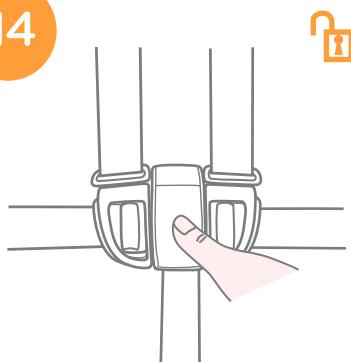
12



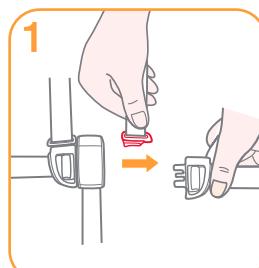
13



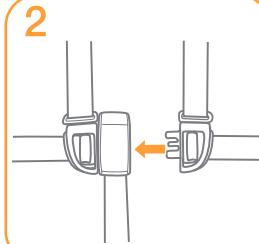
14



15



2



16

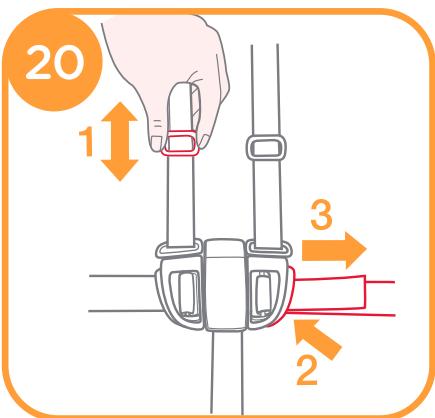
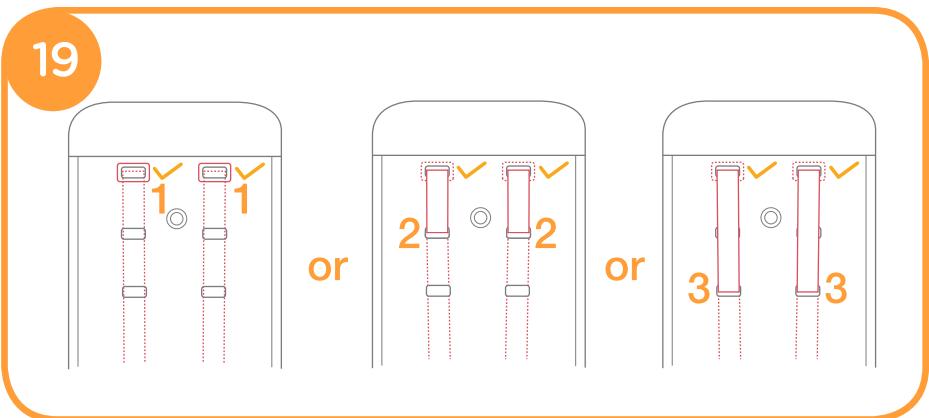
A → 1

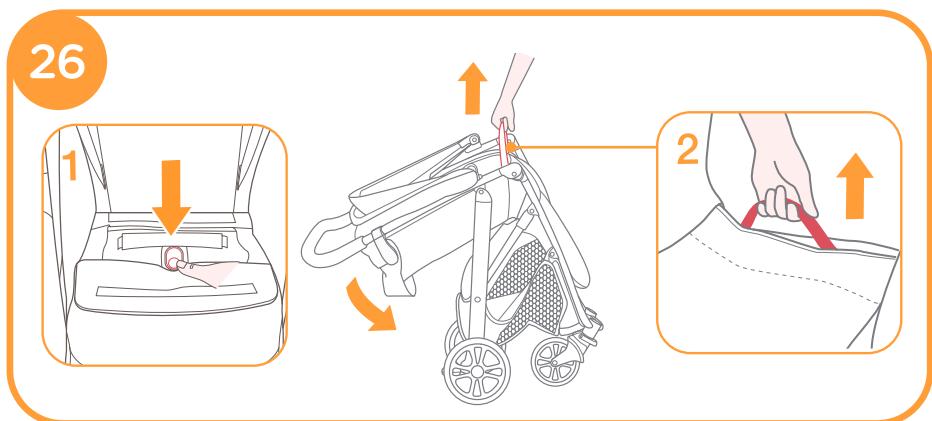
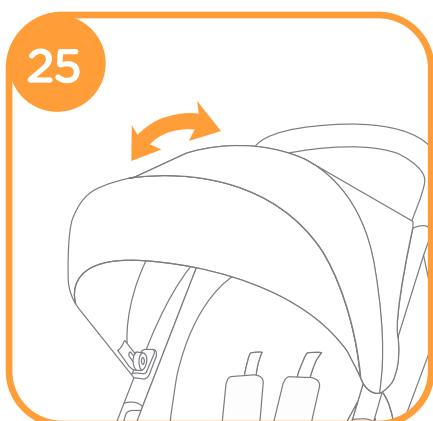
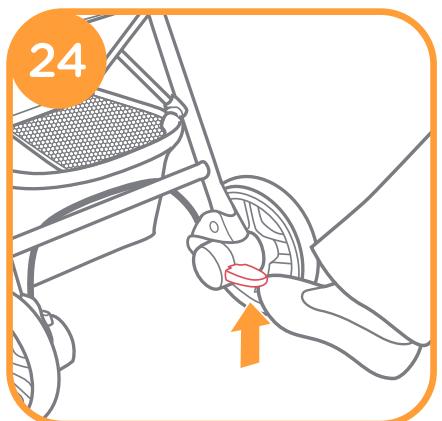
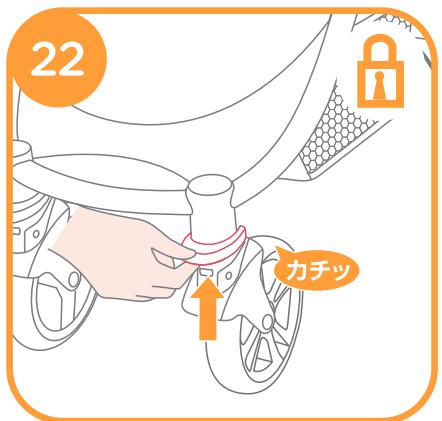
2

3

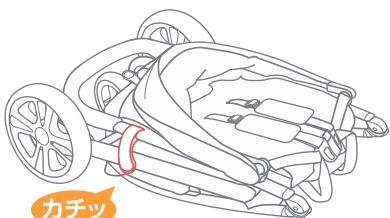


CLICK

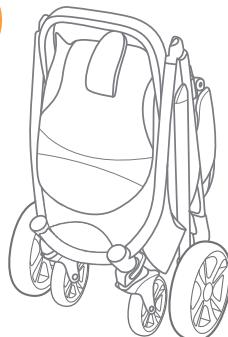




27

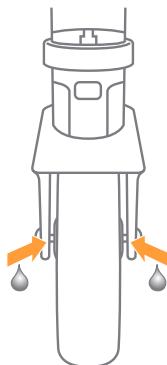


28



お手入れ方法

29



はじめに

この度はjoie製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

本取扱説明書をよく読み、お子様の快適な乗り心地と最大限の安全を確保できるよう、各手順に従ってご使用下さい。

重要 - 取扱説明書をよく読み、読み終わった後も大切に保管して下さい。

目次

参考図	1-6
非常時	7
製品情報	8
使用部品	8
表示について	9
警告	9
注意	11
組立方法	11
開き方	11
前輪の取付・取外し方法	11
後輪の取付・取外し方法	11
ガードの取付・取外し方法	12
ホロの取付方法	12
使用方法	12
背もたれのリクライニング方法	12
シートベルトの使用方法	12
肩ベルト・腰ベルトの調節方法	12
フットサポートのリクライニング方法	13
前輪ストッパーの使用方法	13
後輪ストッパーの使用方法	13
ホロの使用方法	13
折り畳み方法	13
お手入れ方法	14
保管について	14
修理・廃棄について	14
補償に関しての注意事項	15
保証書	16

非常時

非常時もしくは事故に遭われた場合、お子様に応急手当をし、すぐに病院へ行って下さい。

製品情報

本製品をご使用頂く前に、取扱説明書のすべての記載事項をお読み下さい。ご質問等がございましたら下記までご連絡下さい。

製品名 ライトトラックス4E

SG基準の形式分類 A型

使用対象年齢 生後1ヶ月から体重15kg(目安として生後36ヶ月)まで

材質 プラスチック、スチール

特許 No. 特許出願中

中国

ブランド名 Joie

製造者名 Allison Baby UK Ltd

発売元 株式会社カトージ 〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

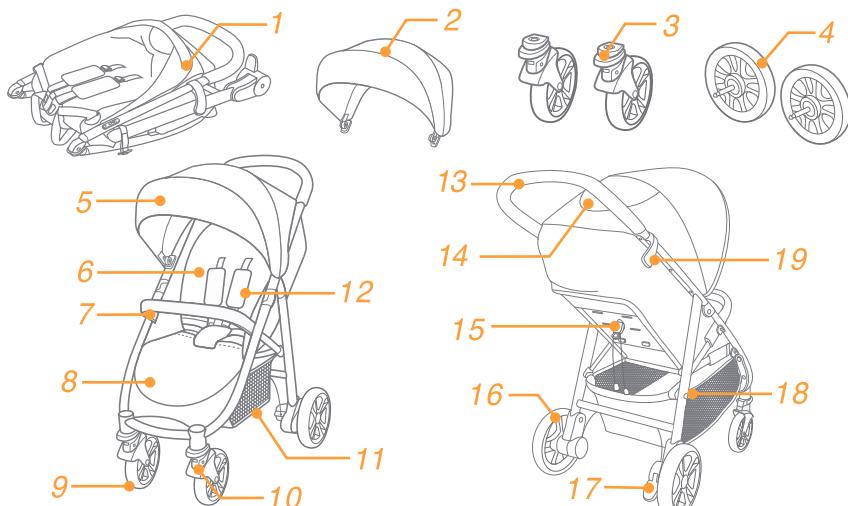
TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322 受付時間 AM10:00～PM5:00

(土日、祝祭日を除く) 生産物賠償責任(PL)保険付

使用部品

組み立てる前に全ての部品が揃っているか確認して下さい。工具は必要ありません。

1 車体	6 背もたれ	11 収納カゴ	16 後輪
2 ホッパ	7 ガード	12 肩ベルトカバー	17 後輪ストッパー
3 前輪	8 フットサポート	13 ハンドル	18 ロックピン
4 後輪	9 前輪	14 ホッパ窓	19 ロック
5 ホッパ	10 前輪ストッパー	15 リクライニング部品	



表示について

表示	表示の内容
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定されます。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定されます。

⚠ 警告

- ・取扱説明書通りに組立て、使用してください。
- ・使用する前に必ず取扱説明書をお読みください。読んだ後は大切に保管してください。これらの警告および指示に従わないと、重傷または死亡につながる可能性があります。
- ・用途(お子様を乗せる)以外で使用しないでください。
- ・このベビーカーは1人用です。2人目を乗せることのできる補助ボード等をこのベビーカーに取り付けてください。
- ・このベビーカーは歩行用です。走ったり、滑ったり（ローラースケート等）しながらの使用はできません。
- ・このベビーカーは生後1ヶ月から体重15kg(36ヶ月頃)までのお子様にご使用ください。
- ・ベビーカーに生後1ヶ月のお子様を乗せる場合、背もたれを一番倒した状態でのご利用をお勧めします。
- ・首がすわっていないお子様の身体を起こして使用することは危険ですのでやめてください。
- ・リクライニングを倒したベビーカーは、お子様を寝かせることはできますがベビーベットではありませんので、お子様を寝かせる時はベビーベットに寝かせてください。
- ・連続使用時間は1時間以内にしてください。
- ・保護者の方が組立て及び操作をおこなってください。
- ・ベビーカーの開閉の際にお子様が指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにしてください。
- ・お子様がベビーカーに近づく前に、ベビーカーが完全に折り畳まれている、もしくは開いているかどうかを必ず確認してください。
- ・ガードを閉じる場合は、お子様の手や指が挟まらないように注意してください。
- ・お子様を放置しないで下さい。ベビーカーに乗っている間も常にお子様を視界に入れながら使用してください。
- ・お子様が座席やステップの上で立ち上がったり、暴れたり、遊ばせたりするのは危険ですのでないように注意してください。立ち上がって使用すると落下したり、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ・お子様がベビーカーの上に立ったり、反対向きに座ったりしないようにしてください。
- ・お子様にこの製品で遊ばせないでください。
- ・ベビーカーの座席に1人以上のお子様を乗せないでください。
- ・座席以外の場所に乗せたりしないでください。転倒する恐れがあります。
- ・収納カゴにお子様を乗せないでください。
- ・ベビーカーの可動箇所をお子様が触らないよう注意してください。
- ・電車を乗り降りする時に、ドアに挟まれないように注意してください。
- ・必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を使用してください。
- ・肩ベルトは腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで使用してください。
- ・使用する前にシートベルトが正しく取り付いていることを取り付いて必ず確認してください。

- ・シートベルト、ガードを正しく使用する必要があります。
- ・落下や滑り落ちによる重傷を避けるため、常にシートベルトを使用してください。
- ・シートベルトを使用しないと、子供がベビーカーの開口部に滑り込んで首を絞めてしまうことがあります。
- ・お子様の落下を防ぐため、お子様が座った後に肩ベルトや腰ベルトが正しい高さ・長さかどうかを必ず確認してください。
- ・肩ベルトはお子様の体格に合わせて調節してください。肩ベルトが長すぎる（垂れ下がっている状態）場合、首に引っかかる危険性があります。
- ・シートベルトを締めていてもお子様が体を起こしてしまうことがありますのでご注意ください。
- ・シートベルトを締めていてもお子様から目を離さないでください。
- ・ガードは必ず取り付けた状態で使用してください。
- ・ベビーカーを駐車する場合は、必ず後輪ストッパーを掛けしてください。
- ・お子様の乗せ降ろしやベビーカーを停車させた時等は後輪ストッパーを必ず掛けしてください。
- ・後輪ストッパーは自動車のような安全な構造にはなっていませんので過信しないでください。道路状況によっては、後輪ストッパーを使用していてもベビーカーが動いてしまう恐れがあります。
- ・ベビーカーに付属品以外の物を載せたり、つるしたりしないでください。
- ・ハンドルやホロの上に財布、買い物袋、小包、アクセサリー等を置いたり掛けたりしないでください。
- ・背もたれの後部、ハンドル両側に荷物を引っ掛けますとベビーカーの安定性に影響を及ぼしますので止めください。
- ・どんな荷物でもハンドルに引っ掛けますとベビーカーの安定性に影響を及ぼしますので止めください。
- ・後方転倒に注意して下さい。ハンドルに物を下げたりしないでください。後方に転倒しやすくなります。
- ・転倒を防ぐため、ベビーカーにお子様を登らせないでください。ベビーカーにお子様を乗せる場合は保護者の方が抱えて行ってください。
- ・お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないで下さい。バランスを崩したり、足下が見えにくくつまづく危険があります。
- ・火の近くや炎天下での使用、保管は避けてください。
- ・ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないでください。
- ・坂道等ではベビーカーが勝手に走行したり、転倒する恐れがあります。
- ・ベビーカーを道路、斜面、または危険な場所に置かないでください。
- ・階段やエスカレーター等の段差のある所では使用しないでください。転倒する恐れがあります。
- ・高温の物体、液体、電子機器に近づけないでください。
- ・路面の溝にベビーカーの車輪がはまってしまうと、前方にバランスが崩れ、転倒する恐れがあります。
- ・排水溝の溝や踏切などにある溝等を通る場合は、車輪が溝にはまらないようにゆっくりと注意しながら走行してください。
- ・窒息を避けるために、この製品にひもを吊るしたり、おもちゃにひもを付けたり、お子様の首回りにひもの付いた物を置かないでください。
- ・本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにしてください。
- ・窒息を防ぐためにお子様の顔にホロが触れていないことを確認して下さい。
- ・ベビーカーが破損または故障している場合は、使用を中止して下さい。
- ・ベビーカー各部の固定部などに緩みやきしみ音があつたり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常を感じましたら、そのまま使用しないで、弊社までご連絡頂き修理等をご相談ください。
- ・ベビーカーの分解、改造等はしないでください。

⚠ 注意

- ・ベビーカーが正常に動くか、部品が紛失していないか定期的に点検、メンテナンスを行ってください。
- ・ベビーカーを使用する前に部品が確実に取り付けられていることを必ず確認してください。
- ・車輪には定期的にシリコン性の潤滑スプレーをかけてください。
- ・ベビーカーを長期間放置し、再度使用する場合は、必ず点検、メンテナンスをおこなってください。
- ・部品が緩んだ状態では絶対にベビーカーを使用しないでください。
- ・前輪を持ち上げた状態で走行しないでください。
- ・保護者の方はベビーカーに寄りかかったり、腰かけたりしないでください。
- ・ベビーカーを荷物の運搬用には使用しないでください。
- ・ベビーカーを電車やバスの中で使用しないでください。電車、バスの揺れ、カーブや急ブレーキにより転倒する恐れがあります。お客様の責任により使用する場合は、必ずストッパーをかけ十分注意して使用してください。
- ・ベビーカーにお子様を乗せた状態での背もたれのリクライニングは危険ですのでしないでください。
- ・収納カゴに4.5kg以上の荷物を載せないでください。
- ・ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないでください。
- ・空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。
- ・メーカーによって製造または承認されていないアクセサリー、部品を使用しないでください。
- ・メーカーが提供または推奨する交換部品のみを使用してください。
- ・雪の積もった場所や、凍結した路面では使用しないでください。
- ・強風、雷の場合は使用しないでください。
- ・炎天下での車中に空車であっても放置しないでください。プラスチック部品が変形する場合があります。
- ・その他、ベビーカーの故障につながることはしないでください。

組立方法

製品を組み立てる前に本取扱説明書を必ずお読みください。

開き方

参考図 ① - ②

- ・本体のロックをロックピンから外し ① ハンドルを起こして開いてください。②

⚠ 警告- 本体が確実に開いて固定していることを必ず確認してください。

前輪の取付・取外し方法

参考図 ③ - ④

- ・前輪をベビーカーの前輪シャフトに差し込んで取り付けてください。③
前輪が取り付かない場合は、一旦前輪を外して再度勢いよく押し込んで取り付けてください。
- ・前輪を取り外す場合は前輪に付いている解除ボタンを押して取外してください。④
- ・前輪を取り付けた際に解除ボタンが確実に出ていることを確認してください。⑤

⚠ 警告- 前輪を引っ張り外れないことを確認してから使用してください。

後輪の取付・取外し方法

参考図 ⑥ - ⑦

- ・後輪のシャフトをベビーカーの後脚に差し込んで取り付けてください。⑥
・後輪を取り外す場合は後脚に付いている解除ボタンを押して取外してください。⑦

⚠ 警告- 後輪が確実に取り付けられていることを必ず確認してください。

ガードの取付・取外し方法

参考図 ⑧ - ⑨

- ・ガードを本体の両側に差し込んで取り付けてください。⑧
 - ・ガードを取り外す場合はガード両側の内側にある解除部を押しながら取り外してください。⑨
- ▲ 警告- ガードが確実に固定されていることを必ず確認してください。

ホロの取付方法

参考図 ⑩ - ⑪

- ・ホロが外れている時は、ホロの両端を本体のフックに取り付けてください。⑩
- ▲ 警告- 全ての部品が確実に固定されていることを必ず確認してください。⑪

使用方法

背もたれのリクライニング方法

参考図 ⑫ - ⑬

- ・背もたれを倒す場合は、背もたれ後部にあるリクライニング部品のリングを下げて、背もたれを倒してください。⑫
- ・背もたれを起こす場合は、背もたれにあるリクライニング部品のひもを下に引きながら、リクライニング部品を上げて背もたれを起こしてください。⑬

▲ 警告- 背もたれが確実に固定されていることを必ず確認してください。

シートベルトの使用方法

参考図 ⑭ - ⑮

(シートベルトの取外し方法)

- ・腰ベルトを取り外す場合は、股ベルトの中央の解除ボタンを押してください。⑯

(シートベルトの取付方法)

- ・肩ベルトを腰ベルトにスライドさせながら取り付け ⑯-1 股ベルトに差し込んでください。
- ⑯-2 「カチッ」という音がするまで股ベルトに差し込んでください。⑯-3

▲ 警告- ・落下やすり落ちによる重大な怪我を避けるため、お子様には必ずシートベルトをご使用下さい。
・お子様が安全かつ快適に座っているかどうか、また、お子様と肩ベルトの間に指が入る程度の余裕があるかどうかを確認して下さい。
・ベルトは交差させないで下さい。交差していると、お子様の首を圧迫してしまいます。

肩ベルト・腰ベルトの調節方法

参考図 ⑯ - ⑰

▲ 警告- ・お子様の落下を防ぐため、お子様が座った後に肩ベルトや腰ベルトが正しい高さ・長さかどうかを必ず確認して下さい。
・肩ベルトの高さは必ず左右同じ高さにしてください。

⑯-1 肩ベルトアンカー

⑯-2 アジャスター

- ・肩ベルトアンカーを背もたれから取り外す場合は、背もたれ後部からアンカーを図の向きにしながら背もたれから抜き取り表側から取り外してください。⑰

- お子様の肩の高さに一番近い肩ベルト穴に再度通してください。**18**
- 肩ベルトのアンカーは、3段階に調節することができます。**19** の図は背もたれ後部になります。上段にする場合は、肩ベルトアンカーを表側から上部の穴に通してください。**19-1**
中段にする場合は、肩ベルトアンカーを表側から中段の穴に通してから上段の穴に通して固定してください。**19-2** 下段にする場合は肩ベルトアンカーを表側から下段に通してから上段に通して固定してください。**19-3**
- アジャスターを使用して肩ベルトの長さを調整してください。**20-1** 腰ベルトの長さを調節する場合は、解除部を押しながら**20-2** 腰ベルトの長さを調節してください。**20-3**

フットサポートのリクライニング方法

参考図 **21**

- フットサポートは2段階にリクライニングすることができます。フットサポートを上げる場合は、フットサポートを持って上げてください。カチッと固定するまで上げてください。
- フットサポートを下げる場合は、フットサポートの両側に付いているリクライニングボタンを押しながら**21-1** フットサポートを下げてください。**21-2**

▲ 警告- フットサポートを上げた場合、フットサポートが固定されていることを必ず確認してください。

前輪ストッパーの使用方法

参考図 **22**

- 前輪ストッパーを上げると前輪の進行方向が固定されます。**22**
前輪ストッパーが固い場合は、両手で動作を行ってください。

ポイント 凹凸道等進む場合は前輪ストッパーを掛けることをお勧めします。

▲ 警告- 前輪ストッパーを掛ける場合は、必ず両側共掛けください。

後輪ストッパーの使用方法

参考図 **23 - 24**

- 後輪ストッパーを下げると後輪がロックします。**23**
- 後輪ストッパーを上げると後輪が解除します。**24**

▲ 警告- ベビーカーを駐車する場合や、お子様の乗せ降ろしの際には必ず後輪ストッパーをロックしてください。

ホロの使用方法

参考図 **25**

- ホロは開閉することができます。**25**

折り畳み方法

参考図 **26 - 28**

▲ 警告- お子様が近くにいないことを必ず確認してください。
・ベビーカーを折り畳む前にホロを折り畳んで下さい。

- 座席にある解除ボタンを押しながら**26-1** 折り畳みベルトを引いてベビーカーを折り畳んでください。**26-2**
- ロックがロックピンに掛かっていることを必ず確認してください。**27**
ロックピンが掛かっていない時は、手動で掛けてください。
- ベビーカーは折り畳んだ後自立することができます。**28**

お手入れ方法

- ・ベビーカーのフレームを掃除する場合は、家庭用石けんと温水で行って下さい。
- 漂白剤や洗剤は使用しないで下さい。
- ・ネジが緩んでいないか、部品が破損していないか、布部分に破れがないか時々確認して下さい。
- ・交換または修理が必要な場合は発売元までご連絡下さい。
- ・日光や熱に過度にさらされると部品が色あせたり、ゆがんだりする恐れがあります。
- ・ベビーカーが濡れている場合はホロを開き、完全に乾かしてから保管して下さい。
- ・車輪の回転が悪い場合はシリコンスプレーを使用して下さい。シリコンスプレーを車軸と車輪のすき間に塗って下さい。²⁹
- ・砂浜等で使用後は、ベビーカーを掃除し、車輪に付いた砂等を取り除いて下さい。
- ・アルコール成分が含まれている液体は使用しないでください。生地やフレームを傷つける恐れがあります。

保管について

- ・本体をビニール袋等に入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ・本体をスマッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ・本体を長時間、直射日光に当たり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ・本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ・故障や変形の原因になりますので、上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。

修理・廃棄について

- ・製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記のお客様サービスまでお問合せください。
- ・製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従ってください。
- ・環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。

〈お客様サービス〉

TEL. 0568-67-5701

受付時間：平日10時～17時(土日祝日は除く)

補償についての 注意事項



この商品はSGマークにより保証されています。

SGマーク制度とはベビーカーの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。このベビーカーは製品安全協会が定めた安全基準に適合した製品です。万が一、この製品の欠陥によって怪我や人身事故が起きた場合には、製品安全協会が賠償致します。

ただし、補償期間はお買い上げ日より4年以内です。

□ 賠償についてのご注意

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥による身体的損害（人的被害）について補償するものです。製品そのものが故障した場合に補償するものではありません。

□ 事故の届け出について

事故が発生した日から60日以内に製品安全協会へ連絡して下さい。
製品安全協会：TEL (03) 5808-3300

□ 事故の損害賠償に必要な情報

1.SGマークが付いている製品による事故

- ・製品名、SGマークの番号
- ・製品の購入場所および購入年月日

2.事故の状況

- ・事故発生日
- ・事故発生の場所
- ・事故発生状況

3.怪我をされた方の情報

- ・氏名、年齢、性別、職業、住所
- ・怪我の状態および範囲

MEMO

MEMO

- ・説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。
- ・取扱説明書内に誤りや記載もれ等がございましたら下記のお客様サービスまでご連絡ください。
- ・製品の品質向上のため予告なしに仕様変更する場合がございますので、あしからずご了承ください。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せください。

〈発売元〉 **株式会社カトージ**

〒484-0894

愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

<https://www.katoji.co.jp/>

〈お客様サービス〉

TEL. 0568-67-5701

受付時間：平日10時～17時(土日祝日は除く)